

鶴

文政十四年
山
曲亭作
全

2頁

2378
70



曲亭馬琴著

遠 2378 70

當麻中將丸
織殿蓮比賣
鶴山
後日轉

歌川國貞畫

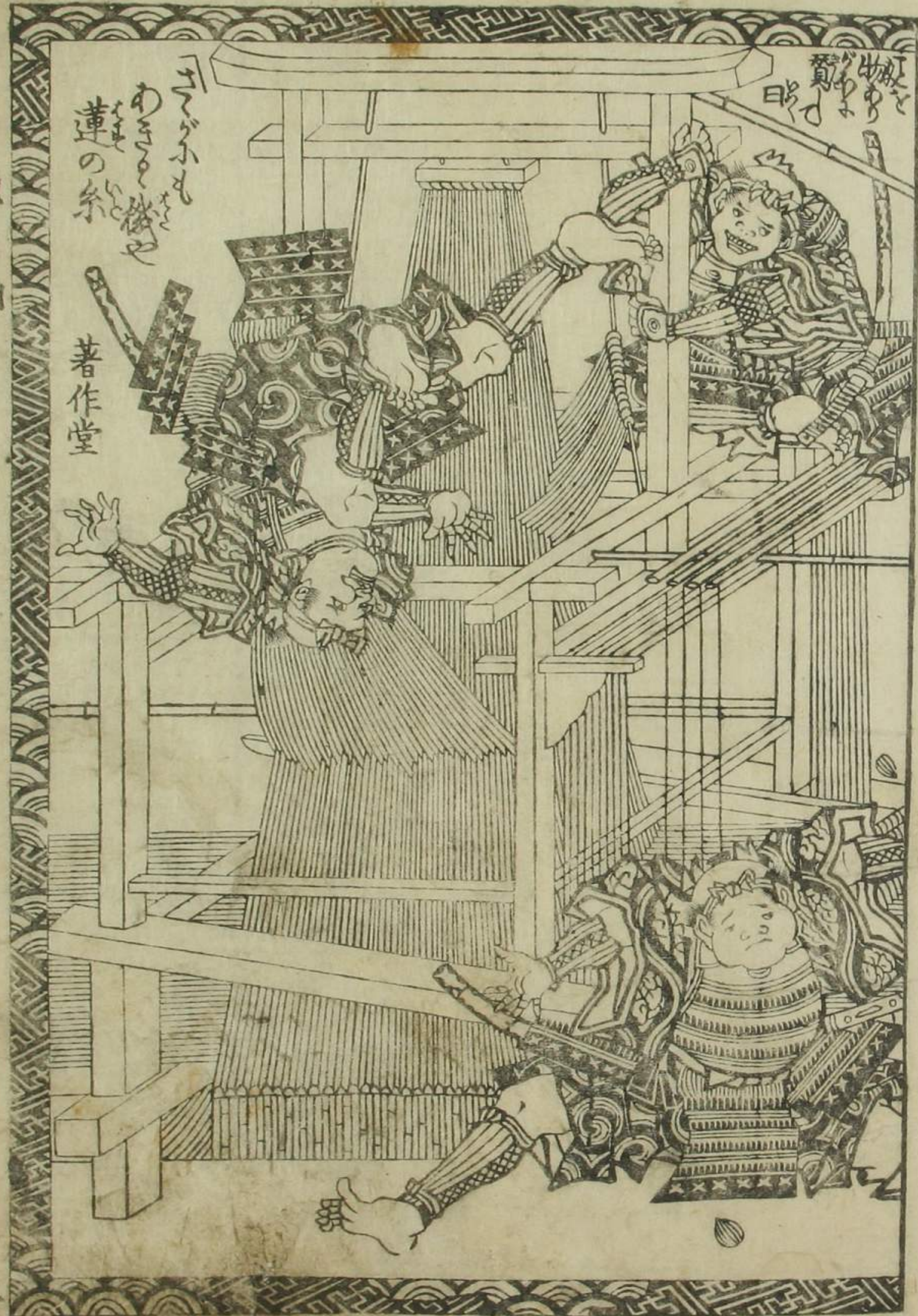
江戸神田舟慶橋文壽堂梓



釋氏として定規とし老壯として準繩を以て作者が
育の匠として細工に手と組もの削るが如き敗筆は
ゴゴシと果敢その鋸を以てせん錐かんが綴る此言鑿然
三十てうかの繪草紙八分尺つゝ師匠もかく独走のけこん
馬鹿物と人いとも世そのの足代踏で人うたに作料とい
已られども大慶高樓のめとくたたり鄙の田舎の白屋を言の
乗り述國ありり鶴山とい題もいれも高くわがぬりてあそび成へ
年玉その本是まふりありあやと手前勝手と夕仕る内造作手間
とらても受員普請で休まも下拵の草稿とやりと画工に
霎時煙草よもると死へ千歳の命と延ぼといらん故

文化十四年丁丑春正月發行
前年皇平月
曲亭馬琴識





蓮の糸

著作堂

物取
賣り



いり孝謙天皇の御時横佩の大臣藤原成公のおんひまもと
中御姫とまじりけり御母に憎まておん年八の春のころ
都と出てまじりけり山を棄られぬまじりて
うまのえらふまじりて身ひらまじりて
尾よりたまひに當麻の寺まじり
住ひて蓮の糸と
撥子狙
曼陀羅
観音菩薩
化現して
えり
まじりけり
まじり蓮のまじり
とて件の寺の
針物
今亦
種にて筆に
旗雲水に
る世迹に

織
左殿
大
舟
諸
蓮の
姫

四ノ五



四ノ五
大乃聲

玄同

勇名武彦
残黨
陵守門

前編 榎木 後方



簀笠
物追大花
蹟乃

横佩判官
邦成の嫡男
當麻中將



Handwritten text in vertical columns, likely a commentary or a list of names, surrounding the illustration. The text is written in a cursive style.



Handwritten text in vertical columns, continuing the commentary or list of names from the left page. The text is written in a cursive style.





Handwritten Japanese text in the upper left quadrant of the illustration, including characters like 松 (pine) and 竹 (bamboo).

Handwritten Japanese text in the middle section of the illustration, surrounding the central figures.

Handwritten Japanese text in the lower section of the illustration, surrounding the figures and the ground.



Handwritten Japanese text in the upper left quadrant of the illustration, including characters like 女 (woman) and 男 (man).

Handwritten Japanese text in the middle section of the illustration, surrounding the figures and the bundles.

Handwritten Japanese text in the lower section of the illustration, surrounding the figures and the ground.



判事の前より十日後
 のちのちとて...
 判事の前より十日後
 のちのちとて...
 判事の前より十日後
 のちのちとて...

判事の前より十日後
 のちのちとて...
 判事の前より十日後
 のちのちとて...

判事の前より十日後
 のちのちとて...



判事の前より十日後
 のちのちとて...
 判事の前より十日後
 のちのちとて...

判事の前より十日後
 のちのちとて...
 判事の前より十日後
 のちのちとて...

判事の前より十日後
 のちのちとて...



ついでに... (Vertical text on the left side of the page, starting with 'ついでに').

狐の... (Vertical text in the center of the page, starting with '狐の').

おれ... (Vertical text at the bottom of the page, starting with 'おれ').



ついでに... (Vertical text on the right side of the page, starting with 'ついでに').

ついでに... (Vertical text in the center of the page, starting with 'ついでに').

ついでに... (Vertical text at the bottom of the page, starting with 'ついでに').



此の物語は、昔の事である。ある村に、
 一人の女が、大きな籠を背負いて、
 道を通りかかると、道端に一人の男が
 横たわっているのを見つけた。男は
 目を閉じて、死んでいるかのように
 見える。女は、籠を置いて、男の
 顔を覗き込んだ。男の顔は蒼白で、
 唇は青ざっていた。女は、男の
 腕を握り、男の顔を揺さぶった。男
 は、目を開き、女を見つめた。女は
 男に、何があったのかと尋ねた。男
 は、涙を流して、自分の不幸な運命
 を語り出した。

此の物語は、昔の事である。ある村に、
 一人の女が、大きな籠を背負いて、
 道を通りかかると、道端に一人の男が
 横たわっているのを見つけた。男は
 目を閉じて、死んでいるかのように
 見える。女は、籠を置いて、男の
 顔を覗き込んだ。男の顔は蒼白で、
 唇は青ざっていた。女は、男の
 腕を握り、男の顔を揺さぶった。男
 は、目を開き、女を見つめた。女は
 男に、何があったのかと尋ねた。男
 は、涙を流して、自分の不幸な運命
 を語り出した。

此の物語は、昔の事である。ある村に、
 一人の女が、大きな籠を背負いて、
 道を通りかかると、道端に一人の男が
 横たわっているのを見つけた。男は
 目を閉じて、死んでいるかのように
 見える。女は、籠を置いて、男の
 顔を覗き込んだ。男の顔は蒼白で、
 唇は青ざっていた。女は、男の
 腕を握り、男の顔を揺さぶった。男
 は、目を開き、女を見つめた。女は
 男に、何があったのかと尋ねた。男
 は、涙を流して、自分の不幸な運命
 を語り出した。

此の物語は、昔の事である。ある村に、
 一人の女が、大きな籠を背負いて、
 道を通りかかると、道端に一人の男が
 横たわっているのを見つけた。男は
 目を閉じて、死んでいるかのように
 見える。女は、籠を置いて、男の
 顔を覗き込んだ。男の顔は蒼白で、
 唇は青ざっていた。女は、男の
 腕を握り、男の顔を揺さぶった。男
 は、目を開き、女を見つめた。女は
 男に、何があったのかと尋ねた。男
 は、涙を流して、自分の不幸な運命
 を語り出した。

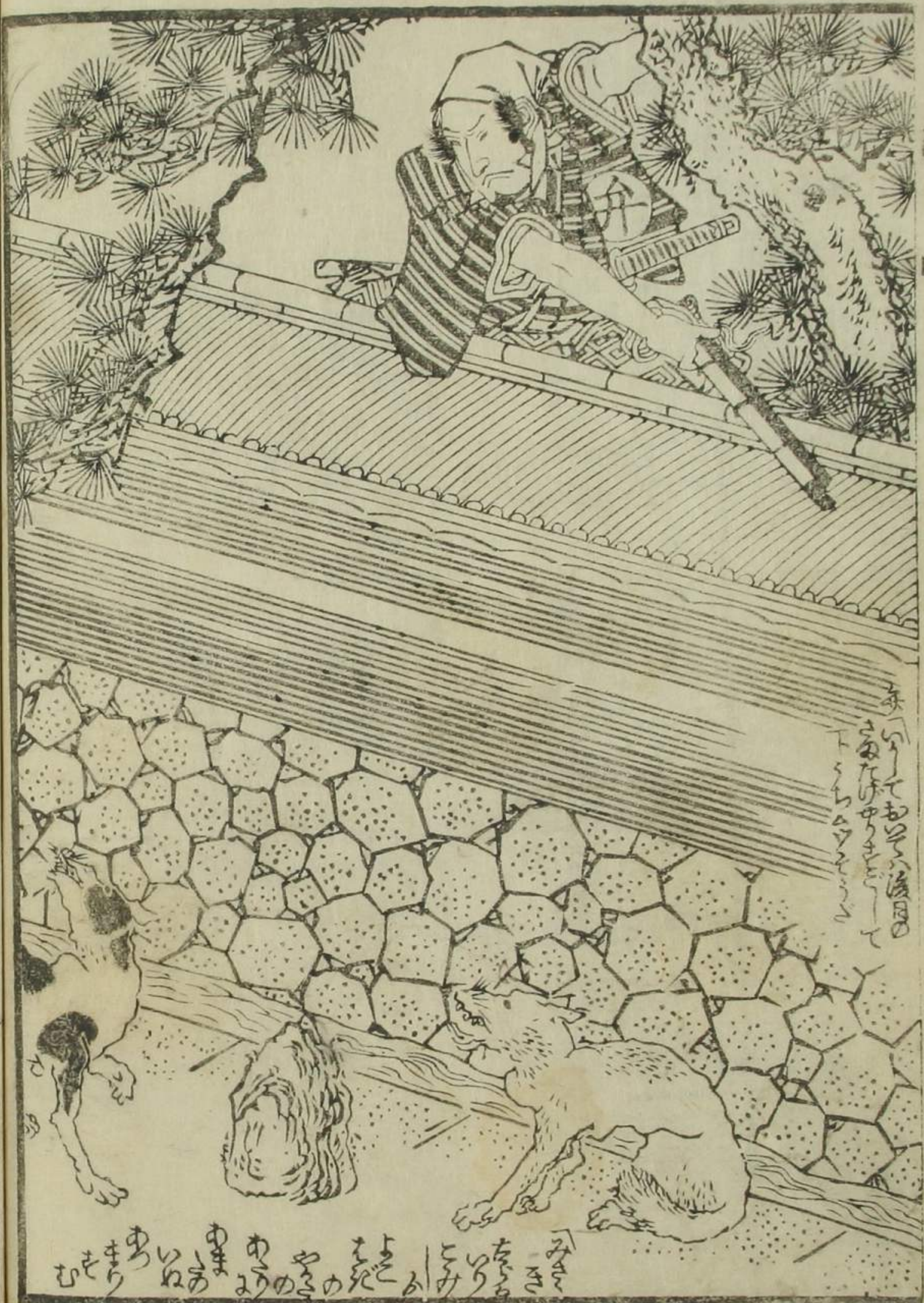
此の物語は、昔の事である。ある村に、
 一人の女が、大きな籠を背負いて、
 道を通りかかると、道端に一人の男が
 横たわっているのを見つけた。男は
 目を閉じて、死んでいるかのように
 見える。女は、籠を置いて、男の
 顔を覗き込んだ。男の顔は蒼白で、
 唇は青ざっていた。女は、男の
 腕を握り、男の顔を揺さぶった。男
 は、目を開き、女を見つめた。女は
 男に、何があったのかと尋ねた。男
 は、涙を流して、自分の不幸な運命
 を語り出した。



Handwritten text in vertical columns at the top of the left page, including the title 'TAKEMIKAZU' and several lines of kuzushiji script.



Additional handwritten text in vertical columns at the bottom of the left page, continuing the narrative or providing commentary.



Small handwritten text or a signature located on the right side of the right page.

Small handwritten text or a signature located at the bottom of the right page.



まゝのまゝに...
 あつた...
 おもひ...
 中...
 七...
 八...



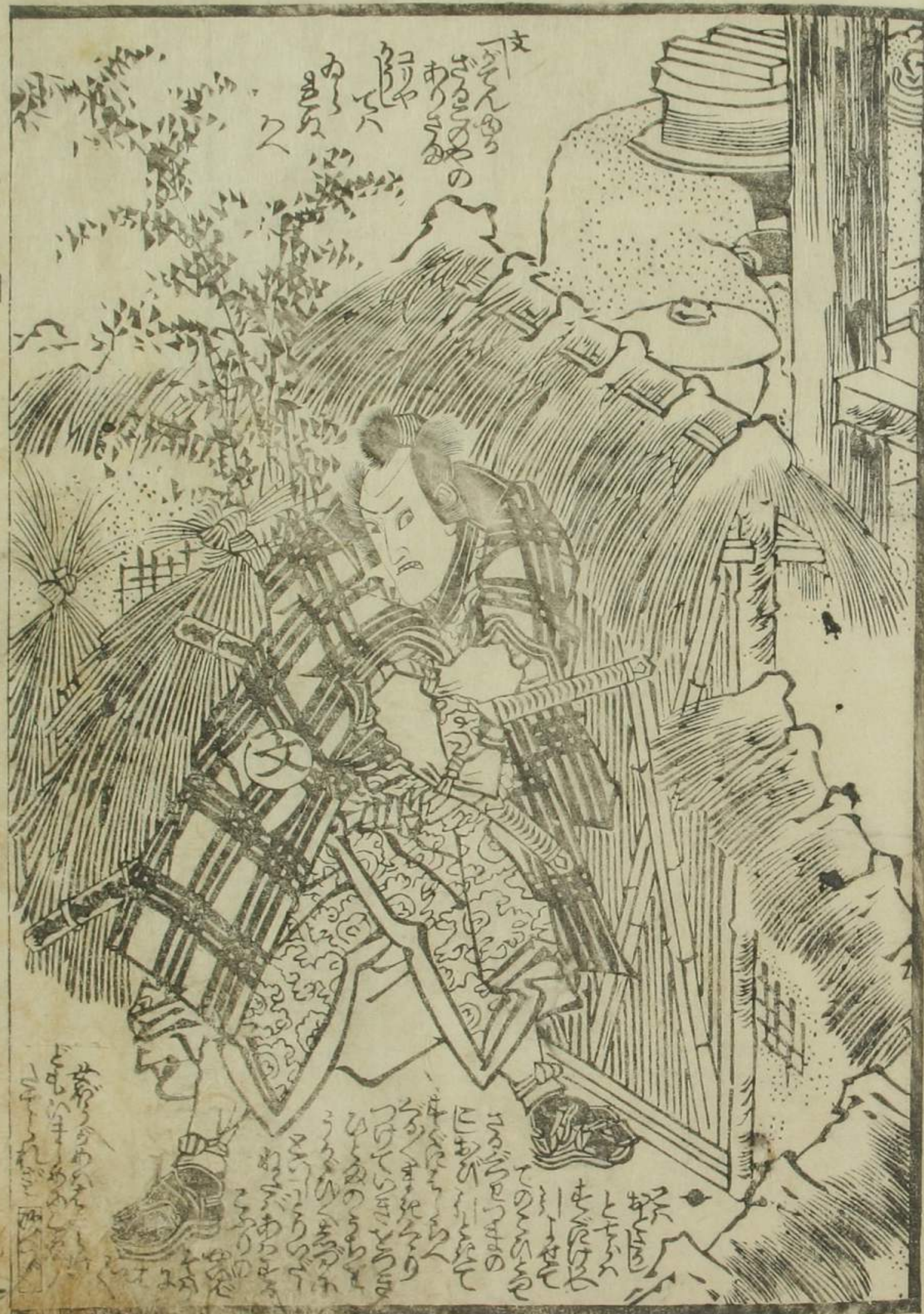
水...
 中...
 七...
 八...

五

中...
 七...
 八...



五



THEORY
The first part of the book is devoted to a general discussion of the principles of the art of the sword. It begins with a chapter on the history of the sword, and then proceeds to a detailed account of the various schools of swordsmanship. The author discusses the different styles of swordplay, and the qualities of a good swordsman. He also touches upon the importance of the sword in Japanese society, and the role of the samurai.



中
The middle part of the book is devoted to a detailed account of the various schools of swordsmanship. It begins with a chapter on the history of the sword, and then proceeds to a detailed account of the various schools of swordsmanship. The author discusses the different styles of swordplay, and the qualities of a good swordsman. He also touches upon the importance of the sword in Japanese society, and the role of the samurai.



二人の
 あらぬ
 わら
 三井と
 いん
 いん
 いん
 そのアス月
 あんさんよ
 これを
 らんさん
 王
 王
 つ
 け
 あ
 丸
 王
 かく
 ね
 えん
 これ
 よ
 中
 四

四
 五
 六
 七
 八
 九
 十
 十一
 十二
 十三
 十四
 十五
 十六
 十七
 十八
 十九
 二十
 二十一
 二十二
 二十三
 二十四
 二十五
 二十六
 二十七
 二十八
 二十九
 三十
 三十一
 三十二
 三十三
 三十四
 三十五
 三十六
 三十七
 三十八
 三十九
 四十
 四十一
 四十二
 四十三
 四十四
 四十五
 四十六
 四十七
 四十八
 四十九
 五十



中
 七
 八
 九
 十
 十一
 十二
 十三
 十四
 十五
 十六
 十七
 十八
 十九
 二十
 二十一
 二十二
 二十三
 二十四
 二十五
 二十六
 二十七
 二十八
 二十九
 三十
 三十一
 三十二
 三十三
 三十四
 三十五
 三十六
 三十七
 三十八
 三十九
 四十
 四十一
 四十二
 四十三
 四十四
 四十五
 四十六
 四十七
 四十八
 四十九
 五十

五
 六
 七
 八
 九
 十
 十一
 十二
 十三
 十四
 十五
 十六
 十七
 十八
 十九
 二十
 二十一
 二十二
 二十三
 二十四
 二十五
 二十六
 二十七
 二十八
 二十九
 三十
 三十一
 三十二
 三十三
 三十四
 三十五
 三十六
 三十七
 三十八
 三十九
 四十
 四十一
 四十二
 四十三
 四十四
 四十五
 四十六
 四十七
 四十八
 四十九
 五十



Handwritten Japanese text, likely sutra or commentary, positioned below the deity illustration. The text is written in a vertical column from right to left.

Handwritten Japanese text, likely sutra or commentary, positioned below the deity illustration. The text is written in a vertical column from right to left.



六
Handwritten Japanese text, likely sutra or commentary, positioned above the illustration. The text is written in a vertical column from right to left.

Handwritten Japanese text, likely sutra or commentary, positioned below the illustration. The text is written in a vertical column from right to left.



Illegible text block in the upper right of the scene, possibly a title or a block of dialogue.

おきまて喜りよとがめまうのしん
あまのこ



おきまて喜りよとがめまうのしん
あまのこ

おきまて喜りよとがめまうのしん
あまのこ

おきまて喜りよとがめまうのしん
あまのこ

おきまて喜りよとがめまうのしん
あまのこ

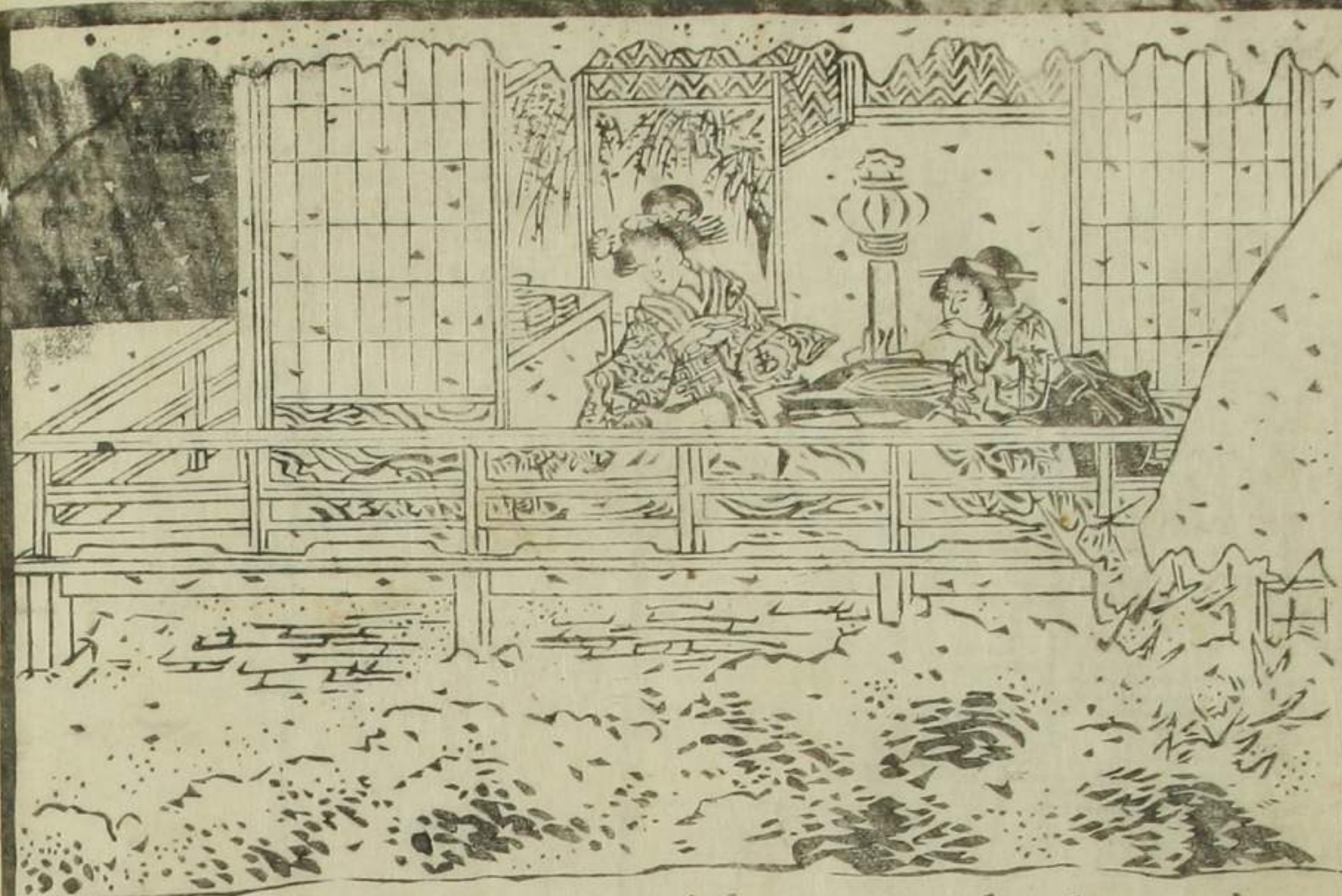
おきまて喜りよとがめまうのしん
あまのこ



あつちの山に
ゆきふりて
てらふらええ
のりもあつち
ゆきふりて
あつちの山に
ゆきふりて

あつちの山に
ゆきふりて
てらふらええ
のりもあつち
ゆきふりて
あつちの山に
ゆきふりて

あつちの山に
ゆきふりて
てらふらええ
のりもあつち
ゆきふりて
あつちの山に
ゆきふりて



あつちの山に
ゆきふりて
てらふらええ
のりもあつち
ゆきふりて
あつちの山に
ゆきふりて
あつちの山に
ゆきふりて
てらふらええ
のりもあつち
ゆきふりて
あつちの山に
ゆきふりて

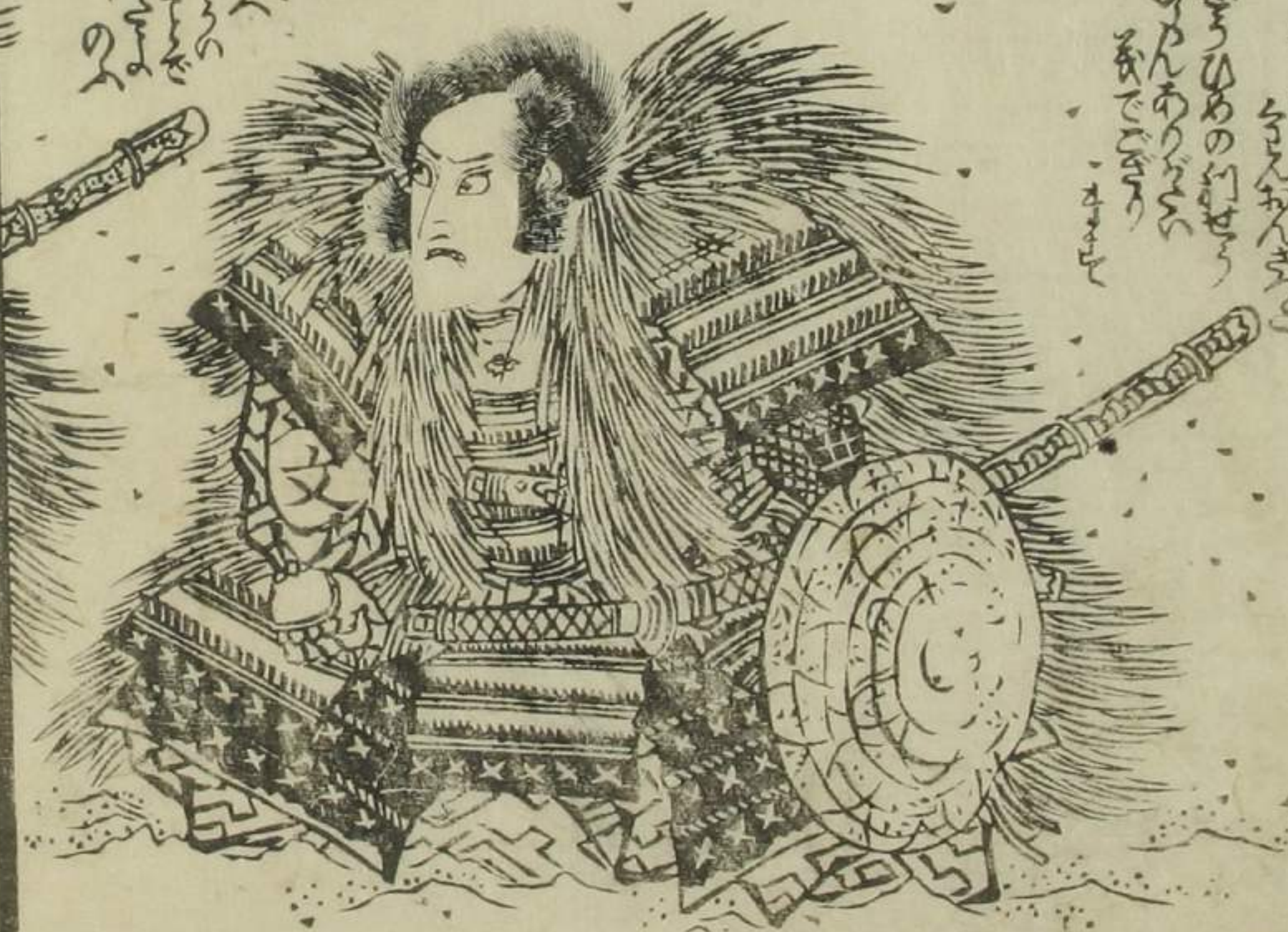
死ぬも... つら... 苦しむ... 苦しむ... 苦しむ...



この... 中... 中...

文... 文...

中... 中... 中...



文... 文... 文...

中... 中... 中...

か... 中... 中... 中...



中... 中... 中...

